

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月30日	作成者名	香林 勉	評価者名	山本 義幸
-----	-------------	------	------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	08 着実な総合振興計画の実行に向けて	中心となる課	総務部・経営企画課
分野	02 PDCAを活用した行政経営	関係課	
施策	83 進行管理システムの確立と実施		
施策の目的	戸田市第4次総合振興計画を実現するために、計画を確実に実現できるシステムを構築します。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	行政評価事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
外部評価対象施策数	外部評価において評価の対象とする施策数(累計)	施策	40	0	8	16	24	32	
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	施策体系と事務事業との関連性や、設定した指標と施策の達成目標との関連性で、一部不透明なものが見受けられる。従って、体系的に施策が展開され、施策目標を達成するための手段として事業を展開していくことが求められる。そのために施策と事業の関係性が認識できる仕組みをわかりやすい形で構築する必要がある。 また、各所属において行政評価を行うことにより、目的の共有や課題の整理、業務の優先順位付けができるようにすることが求められている。	対応策	目的や評価方法を明確にし、施策評価と事務事業評価の関連性について、引き続き、庁内へ働きかけを行っていく。 また、データ分析等によって施策を構成する事務事業の優先順位付けを徹底するとともに、その理由を適切に整理できるように努める。 なお、これら行政評価における課題については、今後、第5次総合振興計画策定の際に施策体系等の見直しを図り、より明確で分かりやすいものとしていく。
----	--	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	内部評価及び外部評価共に、予定通り実施した。 外部評価については、平成28年度から本格運用をスタートして4年が経過し、庁内においても定着してきている。今後はPDCAサイクルを維持していくとともに、評価のノウハウを蓄積していく。
B		
今後の方向性(人員/予算) (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	総合振興計画の着実な進行管理のために、行政評価及び意思決定の仕組みを現行体制において運用・検証を行いつつ、外部評価委員会の答申を踏まえ随時見直しを行っていく。
→		

(評価者コメント)

行政評価の実施に当たっては、動機づけを徹底しながらデータ分析等による各施策の目的や必要性を確認していく必要がある。また、目的達成のための取り組みやその達成状況を示す指標について、しっかりと市民への説明責任を果たしていくことが重要である。そのためには、行政内部の理解を深めつつマネジメントしていく必要がある。

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月30日	作成者名	香林 勉	評価者名	山本 義幸
-----	-------------	------	------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果										★事務事業の方向性			R 3 予 算 額	事業費 うち 一般財源	
		事 業 区 分	R 3 計 画 額	R1決算額		評価結果								事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度			コ メ ン ト
				R2予算額		事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性								
				事業費	うち一般財源														
事業コード		事業内容																	
01 企画事務費 (経営企画課)																			
		行政評価事業		456														第4次から第5次への総合振興計画の移行を前提として、必要な見直しを行う。	320
				3,277													任意		
02	01	02	01	07	01	02	6	○	A	A	B	B	6	○	A				320
		行政評価 (内部評価及び外部評価) を実施し、各種報告書		320															
				3,150															
				計 (千円)	事業費	456	3,277	320	320										
				うち一般財源	456	3,277	320	320											

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和3年度で終了 8 令和2年度で終了 9 令和元年度で終了